

2025年度 第1回会議録

福生第四小学校 CS 委員会

2025年4月17日（木）9:30～12:00

司会：山崎会長 会議録作成 金子

出席者

山崎会長、高山委員、三ツ木委員、並木委員、山田委員、宮本委員、出雲委員、金子委員、佐藤先生、
南方校長

欠席者

太田委員

傍聴者

多賀加美地区長

1) 挨拶・報告

1) 報 告

a) 出雲新委員 自己紹介

- ・4月新年度より出雲委員が加わったことから挨拶をいただいた。

学校のサポート、保護者間の関係を密にすることに重点をおきたい。特に、保護者と学校の関係が薄くなっているのではなかと感じているため、話せる機会を多く持ちたい。

b) 山崎会長 近況報告

- ・前回第11回目 CS 委員会会議録の確認について

→ 承認する。HP 掲載へ。また、第8回の会議録が HP へ未掲載のため掲載する。

- ・校内研修について

4月16日（水）の校内研修で四小 CS 委員会のあゆみについて講演した。

- ・永田地区の朝の馬だしについて

宮本橋に向かうスクールゾーンの馬だし作業は大変である。現在、スクールゾーンを通る通学者が余りいない中、永田地区の一部で馬だしを中止しようとする話が出ているが、保護者同志による話し合いが行われていないため、PTA 実行委員会で提案してもらいたい。

- ・入学式後のランチ会について

先生方と CS 委員とランチ会を実施して交流を深めた。

- ・福生市教員辞令伝達式について（4月1日）

式には CS 会長が呼ばれたが所用で欠席したが、四小だけが欠席となったため来年は出席に努める。

- ・加美地区一年生を迎える会について（4月13日）

参加した。今後、六年生を送る会と同様に、永田、長沢と合同で実施してはどうかという話が寄せられたが、そのためには七小に通う永田地区と調整を図る必要がある。

・福生高校との連携について

昨年度は土曜クローバーでダンス教室を実施した。また、夏休みにサポートしていただいたことより、今年度も連携したい。福生高校の副校長は同じだが校長が代わられたことより、4月15日に挨拶に伺った。七夕まつりの際に駅に貼り絵を展示している美術部やダンス部との連携、英検対応として英語部との連携を図っていきたい。

・卒業式後の先生方との懇親へ参加

離任される先生方と話げできた。

c) 南方校長 学校近況報告（4/1～4/17）

以下トピックスを記載。詳細は報告資料を参照のこと。

1 はじめに

- ・新一年生は54名となり、一年生が一番多い学年となった。
- ・別室指導も昨年の体制が維持された。学校と繋がる居場所となっているためありがたく、参加者も頑張っている。

2 教育活動振返り

- ・学力調査が行われた。今後、結果を分析して学力向上に取り組んでいく。

<その他>

- ・校内研究については、四小の強みである地域と連携して取り組みたい。その中の体験活動では、生きる力に結びつけて、課題を捉え、表現力を豊かにすることもできる。子どもたちに求められている学力向上にも寄与する。先生方には自信をもって取り組むことを共有した。
- ・4月16日（水）には、これまでの体験活動の紹介を含めて、これまでのCS活動について山崎会長に講演していただいた。また、金子委員には土曜クローバークラブの取り組みを紹介していただいた。これら学校に対する支援活動が本校の特色になっていると感じた。今後は多くの保護者の方に本校の取り組みを見に来てもらえるようにしていきたい。
- ・6月4日（水）14：40より多摩教育事務所指導課教育専門員による講演を予定している。体験活動の教育的意義について講演していただくことより、CS委員の方には是非参加してもらいたい。
- ・令和7年度の教育活動については、保護者会の中で保護者との繋がりを高めていきたい、特に事業委員を学年委員にしたことで、学級の様子を保護者の方に見てもらえるような支援についても共有した。
- ・新一年生の様子は、落ち着いていて頑張っている。この状態を維持できるように努めたい。

d) 佐藤先生

- ・CS10周年については、時期、内容を考える中で、教員には教育の充実と行事の充実についても外部要素を取り込むことなども併せて考えたい。HPの活用、写真の撮りだめも考えら

れる。また、10 年先の CS 活動にもついても考えたい。

- ・9 月のクローバーまつりでは、子どもたちを真ん中にしつつ、地域や保護者を巻き込むことを考えたい。

e) PTA 報告（出雲委員）

- ・4 月 11 日（木）の市 P 連新旧理事会について
24 年度の市 P 連活動報告と会計報告、新年度の活動計画の報告がなされた。
市役所防災危機管理課からは「子ども 110 番の家」についての協力依頼があった。
 - 学校側からは手紙や tetoru での配布は可能。また、子どもたちへの啓発指導も可能。（校長）
 - 二中はプリントを配布している。（山田委員）
 - 町会に連絡して、町会から案内する方が、効果が高いのではないか。（出雲委員）
- 福生駅西口開発について単 P ごとにまとめて市 P 連に上げるようになった。

2) 熟議

a) 委員会日程確認・日程調整

- ・CS 委員会の日程について
PTA 実行委員会の日程に合わせて開催してはどうか。（出雲委員）
 - 9 月以降の日程について検討したい。（山崎会長）
- ・5 月 10 日（土）について（山崎会長）
1 時間目から 3 時間目は学校公開、4 時間目は PTA 総会、14 時からは七小で CS 委員会総会が行われる。夜は 18 時より P T A・学校・C S 三者懇親会
- ・5 月 31 日（土）について（山崎会長）
CS 委員会として四小運動会をサポートする。
 - 教員でポロシャツを作ることを検討中。（校長）
 - CS 委員も協力する。（山崎会長）

b) 令和 6 年度 CS 決算、令和 7 年度 CS 予算について

- ・CS 決算（金子委員）
令和 6 年度の予算と決算を報告。
 - 承認。
令和 7 年度予算については、令和 6 年度 PTA からの予算が未収入であったため、令和 7 年度予算から振り替えてもらうことで石丸 PTA 会長とは調整済み。
 - PTA からの振り替えについて了解。（出雲委員）
令和 6 年度決算に漢検の会場費の収入が漏れている。（三ツ木委員）
 - 令和 7 年度の収入に入れておくことで見直す。（金子委員）
- ・CS10 周年に向けて

各委員より以下提案がなされた。

1. 金子委員

学校目標、重点施策より、図書活動のコンクールはどうか。

・読書量コンクール

読んだ冊数にて学年ごとに表彰する。

・読書感想文コンクール

読書感想文を提出してもらい、評価結果より上位者を表彰する。

・図書を絡めた探究コンクール

提供されたテーマや自分で考えたテーマを、図書を使って探究し、成果をレポートする。プレゼンしてもよい。成果内容を評価して、上位者を表彰する。

2. 山田委員

校内清掃と地域のごみ拾いイベントはどうか。

→ 加美町会では 6 月と 12 月に地域清掃を実施していることから絡めるのではないか。（宮本委員）

→ 七夕まつりの際に、朝、環境活動してごみ拾いをする 것도できるのではないか。市役所に聞いてみる。（山崎会長）

3. 高山委員

本日の資料にあるような木材を使った木工ワークショップやものづくり体験はどうか。

→ 福生は奥多摩に近いこともあり、奥多摩の林業を知る、歴史を知る、木材の利用を知る機会とし有意義である。（山崎会長）

4. 宮本委員

卒業生にトロンボーン奏者がいる。卒業生に声を掛けて演奏会やお話を聞くようなことはどうか。

5. 山崎会長

話す力を付けるための落語教室はできないか。また、サイエンス教室ができないか。近隣の高校にも声掛けはできる。

6. その他の意見

・図書活動や木材体験は今年度の校内研究となり得るのではないか。（並木委員）→ 校内研究になれば予算を付けられる。（校長）

・大漁旗で縁ができた気仙沼と水産業について学ぶ活動について考えたい。また、8 月初旬に気仙沼へのツアーを検討中。（山崎会長）

・宮本さんの娘さんのダンス披露はどうか。（校長）

→ クローバーまつりで披露できないかを確認する。（宮本委員）

・皆さんのアイデアを 4 月 30 日のカリキュラム相談会で提案してもらいたい。（校長）

c) 広報・情報環境

- ・CS 活動の HP 掲載について

CS の活動内容の写真を四小 HP に掲載したい。(山崎会長)

→ 副校長補佐の高田さんに HP 管理を依頼したい。(校長)

d) その他

- ・山崎会長の名刺について

CS 会長の名刺が必要でないか。CD 名刺は作ってもらった。(金子)

→ 過去に CS と CD の名称が入った名刺を作ってもらった。(三ツ木委員)

→ CS 委員全員の名前が入った名刺という方法もある。(並木委員)

→ 生涯学習推進課に確認してみる。(山崎会長)

- ・半月講について(山崎会長)

町会回覧でチラシが回ってきた。夜開催であるが、児童の安全はどうか。(山崎会長)

→ 二小は保護者が同伴している。(三ツ木委員)

2, 3 年前に前副校長が主催者から話を聞いたが、結果的に断った。(校長)

→ 四小は多くのイベントを開催していることより、半月講の開催はしないとする。(山崎会長)

3) 報告・提案より

a) 土曜クローバークラブ(山崎委員、金子委員)

4 月 26 日より開催される。バドミントン教室がなくなったこともあり、運動系としてハンドボール体験はどうか。また、福生高校によるダンス教室なども調整していきたい。

→ 絵手紙教室の絵葉書の在庫不足はないか西山先生に確認する。(金子委員)

b) 各委員からの近況、地域状況

三ツ木委員：二小は 68 名が入学。ふっさっ子にも昨日 11 名が入った。ふっさっ子の仕事も少し落ち着いたことより、クローバーまつりについて考えたい。

高山委員：保育園に入園した幼児の傾向として、あまり泣かない。泣いても時間が短く、逆に心配になる。感染症発症者の数も少ない。

山田委員：**新年度が始まり、特に 1 年生は新生活に慣れた頃に事故が起こりやすくなるので気を付けたい。**

並木委員：小学校に縦割り班があるように、大学の教員希望の学生に対して縦割りを導入しようとしている。勉強内容、体験活動、教育実習の悩みを共有して学び合えるようにし、薄くなりつつある学生同士の繋がりを強められるようにしたい。

宮本委員：秋留神社などあきる野で神社への奉仕をしている。町会役員も書記から副会長になった。四小児童が学区域外の公園で中学生に絡まれた情報を得た。

→ 校内でヒアリングして事実関係を把握し、適切な指導を実施した。(校長)

金子委員：大学では土曜日に授業とゼミが入った。土曜クローバー開催の日は、10 時頃までの参加となる。町会イベントには参加できないことが多くなるが、町会長とは調整済み。大学の授業での話を紹介すると、都内では中学受験が過熱していて、私立中学を受験するために小学一年生から入塾するケースが増えている。また、プールの管理を外部業者に委託するケースが増えている。さらに、不登校者を相手にした通信制学校のビジネスが拡大している、などの話がある。中でも、通信制の高校や大学を卒業した人は、人との関わりを余り持たないまま社会に出ることが考えられ、どうなるのかが懸念されるところ。仕事を転職し、5 月から都内区役所で生涯学習関係に従事することになったが、日曜日にイベント関係で出勤することが増えそう。

出雲委員：仕事柄、各方面に知り合いがいる。林業にも繋がりがあるため、必要があれば連絡することはできる。

南方校長：ご家庭のお話をされた。また、5 月 10 日の CS 総会参加者を確認された。

山崎会長：来週から勉強会に参加する予定。永田地区の通学路については、馬だしを含めて PTA と連携しながら課題を共有したい。4 月 30 日のカリキュラム相談会には多くの提案が出されることを期待したい。

4) 資料

- ・2025 年度第 1 回 CS 委員会レジメ
- ・学校近況報告（4/1～4/17）
- ・令和 7 年度 福生市立学校 学校経営方針
- ・ぎんもくせい 4 月号
- ・令和 7 年度 行事予定表
- ・令和 7 年度 月別行事予定表
- ・グランデュオ SPECIAL WEEK 4/26-5/6 版（元気いっぱいキッズアート展 4/16-5/13）

5) 次回の会議

第 2 回 CS 委員会 2025 年 5 月 15 日(木)9 時 30 分から